



## 成長をする姿を楽しみに

寒い日が続いています。登校してくる子どもたちとあいさつをした後に、「朝起きるのが大変だ!」「お布団からなかなか出れないよ!」などとお話しをしてくれます。あいさつで子どもたちから日々元気をもらい、お話しするその口調や顔つき、体つきなどからこの一年の成長を感じています。1月中旬よりコロナウィルス感染が広がるとともに、茅ヶ崎市の感染防止レベルも上がり、授業参観をはじめ、年間の予定に入っていた活動が中止や延期になりとても残念です。その一方、各ご家庭で感染防止に努めていただいていること、心より感謝いたします。

さて、年度が進むにつれて少しずつ挨拶以外に話しかけてくれることが増えてきました。日々の生活の楽しかったこと、頑張ったこと、困ったこと、疑問質問などをお話してくれます。その中で、相談にのってほしいと校長室を訪れることがあります。困ったことを相談し「何とかしてよ」とすべて人任せにははいけません、自分の困ったことを一人で悩むのではなく、人に伝えられることは大切なことだと思っています。話をする中で、自分が何に困っていてどうしてほしいかといったことが明確になることもあります。相談しに来た人に対して、私はたいてい「校長先生にはどうしてほしいのかな?校長先生はどんなことで役に立てるのかな?」などと聞きます。解決に至るかどうかはわかりませんが、話す中で、どうしたらよいか少し見えてくることもあります。何よりもそうやって自分の気持ちを見つめることは解決への一歩かと思えます。

学校では日々いろいろなことが起こりますが、その中でいやなことに目をつぶってしまうのではなく、まず、自分の心と向き合い、だれかにお話をしてみる。そんなことを繰り返す中で心も強く成長していくように感じています。

学年の終わりが近づいてきたこの時期、「一年の成長」といったことに目を向けることが多くあります。身体的な成長、知識の積み重ねだけでなく、心の成長にも目を向け、2月、3月充実した日々を過ごして行ってほしいと思います。

### だいたつるみねしょうがっこう みんな大好き鶴嶺小学校!

今回は鶴嶺小学校の掃除の時間を紹介しようと思います。午後1時5分、一斉に掃除が始まります。毎日いっぱい砂が入り込んでしまう昇降口を見ると、砂を丁寧に掃きだしています。さらには、一人一人の下駄箱の中の砂も吐き出しています。小ぼうきを持って、身をかがめながら丁寧に砂をはいている姿からも頑張りを感じます。



寒い廊下も、水拭きをしてとてもきれいです。雑巾がけをした後のまっすぐな拭き筋が廊下に残っていてとても気持ちがいいです。

雑巾は、水道できれいに洗って干しますが、きれいに干されている雑巾を見るのも気持ちがつきります。寒い日が続く中でも、みんな一生懸命掃除をしているのには本当に感心します。



時間になると15分間ですが、その15分の中で鶴嶺小学校全体がみるみる間にきれいになって気持ち良い校舎になっていきます。これからも鶴嶺小学校をみんなで過ごしやすい学校にしていきたいと思います。